

札幌林業土木協会青年会議について

2024.03

札幌林業土木協会青年会議

1. 概要

札幌林業土木協会青年会議とは、一般社団法人札幌林業土木協会会員を中心とした建設企業の青年経営層で構成されている。

目的は、「林業土木事業の現状・技術課題等について学ぶとともに、会員相互の意見交換及び親睦を図り、広報活動・ボランティア活動・技術研修等を通して、各会員企業の後継者を育てること」である。



2. 会の成り立ち

平成2年6月19日に同会は発足し、令和2年には設立から30周年を迎えている。

会員資格は、一般社団法人札幌林業土木協会に所属している建設会社の55歳未満の経営者又は後継者。現在の会長は坂田啓一郎氏で10代目となり、近年ではOB会員の子供の入会も増えてきており、代を継いでの運営も特徴の一つである。

3. 活動事例

当会は、定時総会を始めとし、道内研修を実施し、知見と会員同士の親睦を深めている。林業土木協会の全道大会や林業土木連合協会の全国技術現地研修会に参加し、知見と経験を高めるとともに、他の地区の会員との交流も深めている。また、北海道森林管理局との意見交換会・懇親会を開催させていただき、森林土木事業の持つ役割や課題、取組みについて知見を深めている。



《令和5年 技術現地研修会 仙台》

また、平成2年の会発足時から、北海道営林局から局長や部長、北海道大学から教授を講師としてお招きし、研修会等を実施している。(現在は実施していない)

さらに、平成5年から営林局(現 北海道森林管理局) 玄関ホールで札幌交響楽団のメンバーによる弦楽四重奏「森の音楽会」を開催し、広く市民へ向けた森林づくりへの理解と賛同の輪を広げる活動を進めてきた。

また、会場では「緑と水の森林基金」の募金活動も行ってきた。(現在は実施していない)



《平成7年 森の音楽会 北海道森林管理局玄関ホール》

地域貢献として札幌林業土木協会が開催している国有林ボランティアに参加し、国有林内にあるキャンプ場周辺のカーブミラーの取替えや木柵の更新などを行なっている。





《令和5年 ポロト自然教養林キャンプ場周辺整備》



《令和5年 北海道森林管理局との意見交換会・懇親会》

4. 歴代会長（敬省略）

初代	（平成 2年～平成 3年）	坂田 憲正	（日成建設株）
2代目	（平成 4年～平成 5年）	鼻和 憲生	（株鼻和組）
3代目	（平成 6年～平成 7年）	森脇 俊雄	（株森脇組）
4代目	（平成 8年～平成 9年）	三好 信司	（三好土建株）
5代目	（平成10年～平成11年）	矢野 勝彦	（株矢野建設）
6代目	（平成12年～平成17年）	工藤 清隆	（北成建設株）
7代目	（平成18年～平成23年）	及川 聡	（及川産業株）
8代目	（平成24年～令和 2年）	村田 修	（株村田土建）
9代目	（令和 3年～令和 4年）	中島 功治	（北宝建設株）
10代目	（令和 5年～ ）	坂田 啓一郎	（日成建設株）

5. 青年会議の会員（2024年4月時点）

監事	村田 修	（株村田土建）
相談役	中島 功治	（北宝建設株）
会長	坂田 啓一郎	（日成建設株）
副会長	岸本 竜司	（岸本産業株）
幹事	新谷 逸生	（新谷建設株）
幹事	正木 健太	（ケイセイマサキ建設株）
幹事	中山 豪太	（株中山組）
事務局	及川 秀人	（及川産業株）